レッスン：SPA94

テーマ：創造のセルの中心

SPA94/KE01/02

私の姉妹・兄弟たちよ、スピリット、光、そして火の子供達よ。私たちは常に主、絶対、主の聖性に抱かれています。

 過去の多くのレッスンにおいていわゆる創造のセルについて何回も話しました。それは創造の元型であり、この創造のセルはLifeそれ自体から与えられたものであり、それによってマインドの使用（様々なバイブレーションのマインド）を通じて創造界が築かれます。

　実際、創造のセルは汎宇宙的キリストロゴスによって与えられています。それはまた元型であり、人間のイデア・フォームがあります。この創造のセルなしでは、人間のフォームはありえません。そして説明したように、現れとしてのLifeがあるとき（それはマインドのバイブレーション、スーパーサブスタンスさえをも使用しますが）、このイデア・フォームは必要となります…もしLife がその本質を完全に現すとしたら。

　もちろん、この元型…それが創造界のセルとしての元型またはイデア・フォームとしての元型であろうと…は人間のイデアのためだけでなく、Lifeを表現するためにも使用されています。ですからこれまでのレッスンで述べたように、同じフォームが様々なアークエンジェルのオーダーのために、そして他のイデアのためにも用いられます、このイデアがその本質を完全に表現するために。そしてその本質と言うとき、それは「Lifeの本質」を意味します。人間のイデアが影（＊シャドー）を作り、今その影が様々な法則の下にいます。そしてこの法則は、影としての現れがLifeの本質を完全には現さないように働いています。つまり人間のイデア・フォームを完全に現さないようにと。そしてそのために、私たちにおいては創造界のセル、創造界の元型は調和的な状態にありません。言い換えれば活性化されていません。

　しかし、肉体に関してはどうでしょうか？肉体はいかにしてイデア・フォームにかなり近い特定のフォームになっているのでしょうか？しかし、この身体の詳細は人間のイデア・フォームが与える詳細ではないかどうか、それは別問題です。

　ですから身体があり、それには創造のセルに基づいた形があります。そして創造のセルは元型を維持しています。ですから、元型がありますが、しかし現在のパーソナリティーは肉体とは違います。現在のパーソナリティーとは他の2つの体；ノエティカル体およびサイキカル体で、２つがいわゆるサイコノエティカル体となっています。そしてこれら2つの形を支える創造のセルは、元来のものと同じではなく、調和的でなく、適切に活性化されていません。ですから現在のパーソナリティーの不定形の体があります。そして探求者のやるべきワークとはこれら2つの体の形を再形成して、元型にマッチしたものとすることです。

　そして再形成するにおいて、真摯な探求者は創造のセルを活性化させ、調和をもたらす必要があります。それによって、サイコノエティカル体が人間のイデア・フォームと全く同じ形になるようにです。それが生じると、全ての人間の体は同じになり、異なった特質は存在しなくなります。特質、各人にとって体がどのように見えるかは経験の結果です。経験し、経験を受け取り、他人に経験を与えます。しかし、体が再形成されると、もはや経験は必要ではなくなり、そのパーソナリティーは自己実現に到達します。

　Page2

探求者であるあなた方はマインドのバイブレーションのなかで現在のパーソナリティーを構成する3つのセンターに触れます。太陽神経叢にある聖なるセンター、そしてハートのセンター、頭のセンターです。3つのセンターが中央の柱にありますが、しかし創造のセルには、それ以上の聖なるセンターがあります。さらに7つのセンターがあります。各サイドに３つあり、これら６つのセンターはパワーと能力のセンターです。探求者はそれらのセンターには触れません。それらのセンターを活性化するのはサイコノエティカルな上昇の結果であるべきです。

　　さらにもう一つのセンターがあります、基底のセンターであり、いわゆるクンダリーニです。私たちはそれにも触れません。それは聖霊の監督下にあります。このセンターを活性化させようとするどんな努力も…しかし、それは聖霊の監督下で活性化されているのですが…このセンターのエネルギーを活性化させるために努力をすると、それは下向きに地のエレメントに向かっていき、結果的に非常に低い波動のエレメンタルにエネルギーを与えることになります。そしてそれらのエレメンタルは悪魔（デモン）と見なされており、現在のパーソナリティーをだまします。彼らは現在のパーソナリティーを魅惑し、現在のパーソナリティーに現象を起こす能力を与えます。しかし実際にはそのような現象を行うのは現在のパーソナリティーではなく、エレメンタルなのです。そして徐々にエレメンタルはその人間からエネルギーを吸い取っていきます。そして勿論、最後にはそのパーソナリティーは大いに苦しむことになり、それらのエレメンタルを追い出すことができなくなります。そしてそのようなパーソナリティーは精神分裂病、あるいは自己破壊的な気持ちを抱くようになります。ですから、**このセンターは決して触れるべきではありません。**

　この創造のセルのなかで、何であれ築くべき、あるいは現すべき潜在的可能性の全てのサイクルがあります。ですから、魂のセルフエピグノシスの潜在的可能性のサイクルがあり、この魂のセルフエピグノシスは人間のイデアを通じた現れです。そしてまた前に述べたように、現在のパーソナリティーの潜在的可能性の大きなサイクルがあります。そしてこの大きなサイクルのなかには5つの小さなサイクルがあります。潜在的可能性のサイクルは、初めは制限ある現れのなかに入る能力を与えます。しかし、ひとたびそれが起きると、その後はそれらの潜在的可能性のサイクルが働き、その現れがもっともっとLifeそれ自体を現すことができるようになるように助けます。

　それがあなた方のワークです。今あなた方が属している潜在的可能性のサイクルのなかでそれらの助けを利用することです。それらの助けとは様々なシンボル、様々なタイプのピラミッドです。四面ピラミッド、三面ピラミッド、五面ピラミッド、そして一面ピラミッド（それは円錐ですが）があります。これらすべてのサイクル、それらにおける様々な助け、それら全ては創造のセルのなかにあります。そして、創造の最大のシンボルはいわゆる「生命の木」、いわゆる創造のセル、いわゆる創造の元型と呼ばれるものです。繰り返しますが、全てがあり、存在するのはこの創造の元型のゆえです。勿論、それが顕現するためには神、ディバインの黙想が必要です。ですから、それら全てが存在するその原因、それはディバインの黙想です。そして創造界にあるもの全て、それは終わりなき神（ディバイン）の黙想の活動以外のなにものでもありません。私たちはこの活動のなかの粒子であり、創造界にある全てはこの活動のなかの粒子なのです。

　さて、なぜこれを説明しているのでしょうか？なぜなら、この探求と学びの時期において、あなた方は潜在的可能性のサイクル、および創造のセルのなかにおける様々な助けと関係するエクササイズを与えられようとしているからです。

　そのアプローチ、勿論それは一番下のセンター、それは生殖器、または背骨の一番下の位置に触れないように行われます。繰り返しますが、パワーと能力のための他の6つのセンターに触れ、刺激するべきではありません。

　Page3

パワーと能力のための上部の2つのセンターは肩の少し上にあります。次の2つはそれより下、2つの肺にあります。両サイドに一つずつ。他の２つは右側は肝臓に、そして左側は脾臓にあります。

　繰り返しますが、それらには触れるべきではありません。勿論、不定形の諸体の再形成の結果として、徐々にゆっくりとそれらは活性化されていきます。

　また14芒星、五芒星、六芒星についても述べました。他のすべてのシンボル、そして「生命の木」、創造のセルとも関係しながら、それらを使ってワークを続けていきます。行うべき多くのワーク、エクササイズがありますが、もしあなた方が適切な努力をしなければ、啓発への動きは非常にゆっくりとしたものとなります。

　私たちの目的、それはより良いセルフ、さらにもっとより良いセルフを現し、同胞の人間たちに対してより役立つようになることです。他の全ての人間たちに対して無条件の愛（アガピ）を現し始めることです…人間たちの肌の色、種族、宗教、現れとは無関係に。私たちはすべての人々を平等に抱きしめる必要があります。

Q:それらの臓器、肉体的器官とそれに対応するエネルギーセンターとのつながりは何ですか？もしそれらの臓器の一つが健康的な状態でない場合、それはエネルギーセンターから来るのでしょうか？

K:何であれ肉体に生じることの理由は、現在のパーソナリティーの諸体が再形成されていないからです。つまり、元型が活性化されていない、つまり形になっていないということです。

　またセンターが肉体におけるその対応するものに正確に反応していない、ということです。現在のパーソナリティーの体が再形成されれば、センターはそれに対応します。対応している唯一のセンターはハートです。前から述べているように、それが唯一のセンターです。そして徐々に少しずつ、中央の柱においてそれらはそれぞれ適切な位置に移動していきます。

　肉体の元型の位置は正しくなっています。さもないとこの肉体は現在のような形を帯びていないでしょう。しかし健康状態を左右しているのはこの肉体ではありません。原因は現在のパーソナリティーであり、それがこの肉体を維持するために働いている聖霊の邪魔をするのです。

**起きている時に私たちが与える身体へのダメージを修復するのは、私達ではなく聖霊です。それゆえに、睡眠が必要なのです。眠っていてスイッチがオフになっている間に、肉体は修復のために聖霊に委ねられるのです。勿論法則が許す範囲において修復され、それ以上ではありません。**

　ですから、このサイコノエティカル体の元型のセンターがありますが、それは肉体のそれと対応していません。またクンダリーニに触れるべきではないもう一つの理由は、それは聖霊の監督下にあり、それは種の再生（＊継続）のためにのみ使用されるべきだからです。そしてその場合、現在のパーソナリティーがそれを使用するために聖霊体が築かれます。しかしまた、エロチシズムを通じてそれがどのように生じるか、それは勿論2人の人間を一緒にするためにこのセンターが使用されるのです。それは多くの人々が考えているような汚いと見なされるべき何かではありません。それは神が人間に与えたものです。ですから、それがこの基底にあるセンターに関することです。勿論「生命の木」においては、それはこのシンボルの一番下にあり、そして中宇宙的にはそれは私たちの惑星です。

　そしてそのポジションは、現在のパーソナリティーの大きな三角形の頂点にありますが、その頂点は上向きではなく下向きになっています。私たちの目的はこの三角形をマスターして、私達の真の本質であるLifeを現すことです。

Q　：肩の上にある2つのセンターは…。

Page4

K:説明したように中央の柱の両サイドにそれぞれ3つのセンターがあります。それら6つのセンターはパワーと能力のためのセンターであり、それらは実際Lifeの調和を与えており、もしマインドの異なったバイブレーションが使用されることになるなら、Lifeの潜在的可能性が表現されるようになります。その本質が完全に表現されるようになります。

　さてロゴス的サイドがあり、それは私たちの右側ですが、3つの主なセンターを伴った人間のイデアを通じた下降があります。そしてまた聖霊的下降があり、言い換えれば意識の現れです。意識とLifeは一つです。また3つのセンターがあり、2つのセンターは肩の上の方にあります…人間という小宇宙的にみると。そして他にそれより下に肺に属する2つのセンターがあります。そしてまた一番下の右側のセンター、それは肝臓に対応し、一番下の左側のセンターは脾臓に対応します。

　一番上にあるセンター、それらは実際に2つの天使であり、頭の大きな三角形の底辺にあります。これらの角にあります。そして説明したように、小宇宙的に私たちの頭を含むこの三角形があります。

　ロゴス的下降と聖霊的下降について述べました；パワー、聖霊的本質とは異なるロゴス的本質の結果として、異なったパワーがあるのでしょうか？ロゴス的本質に含まれていない聖霊的本質とはなんでしょうか？何か違いがあるでしょうか？どう思いますか？

　意識、聖霊的現れである意識の現れとLifeはひとつであると述べました。つまり、様々なアークエンジェルのオーダーがLifeの本質を完全に表現しています。彼らはその本質を完全に現しており、ディバインの黙想の特別な仕事をしています。彼らは神、ディバインの黙想の両手のなかにあります。それゆえに異なったオーダーがあるのです。ミカエル、ラファエル、ガブリエル、ウリエル。彼らは特定の仕事だけをしています。それだけです。つまり、かれらのセルフエピグノシスはプログラムされています。プログラムされているというとき、それは誰かにプログラムされているという意味ではなく、彼らはこの神の黙想に含まれているという意味です。

　さて、神の黙想の職務が達成されるための最大の役割、それは満たすべき職務のある人間のイデアが達成されることです。セルフエピグノシスのあるロゴス的サイドがあります。セルフエピグノシスの地平線は非常に広く、セルフエピグノシスは自己実現の能力を与えるロゴス的現れの質です。それが唯一の違いです。Lifeの中には、魂のセルフエピグノシスのなかには、意識があります。しかし、ロゴス的能力と聖霊的イデアの能力とはこのような違いがあります。

レッスン/SPA94 エクササイズ１

目を閉じて静かに座り、心を騒がせるもの全てを解き放ちます…純白のなかにいる自分を見て、自分の形の境界を感じます…あなたは純白のなかにいて、自分の形の境界を感じています…あなたは今あなたに全く興味のない場所に立っています、あなたのいるその場所ではあなたの興味を引くものは何もありません…大切なことは、あなたがその場所に立っていて、純白に包まれており、そして自分の形の境界を感じていることです。

　さて太陽神軽叢にはホワイトブルーに輝いている小さな光の球、テニスボールよりもいくらか大きい光の球が見えます…その光はその球の周辺から来ているのではなく、その球自身がホワイトブルーの光を放っています…ハートのセンターにはホワイトピンクに輝くもう一つの光の球があります…そしてその光の球の縁は金色です…ですからこのホワイトピンクの光の球の縁は金色の輪になっています…そして頭のセンターにはもう一つの小さな球があり、それは金色に輝いています…そして中央の柱には3つのセンターがあります…頭には金色の、ハートにはホワイトピンクで縁が金色の球、そして太陽神経叢はホワイトブルーです

　あなたの両肩には、左右に一つずつ白い球があります…そしてもう少し下にさらに2つの白い球があります…それは必ずしもあなたの身体のなかである必要はありません…それは身体の境界の外側にあっても構いませんが、しかし2つの肺とつながっています…そしてさらに2つの白い球が身体の左右にあります…右側の球は肝臓に、あるいは肝臓とつながり、もう一つは脾臓にあります…そしてもう一つのセンターがありますが、それにあなたは気づいていますが、見る必要も、あるいは想像する必要もありません…それはクンダリーニのセンターです…それは今のままで安全です。

　このステートの健康と調和を願います…それはまた現在のパーソナリティーの健康をも意味します…そしてサイコノエティカルな上昇に伴って、このステートが徐々に完全に活性化されることを願います。

　最愛のお方のアガピと祝福があなたに、あなたの家庭に、そして世界全体にあることを願います。私たちはいつも主、絶対、主の聖性に抱かれています。終わります。

Q：私たちは決して考えるべきではないセンターにフォーカスし、活性化し、考えています。

K：違います、それについて考えたからといって害をもたらすわけではありません。それに触れたからといって、それを活性化させるわけではありません。触れると言いましたが、それはそれにフォーカスせずに、ということです、ちょうどあなたが中央の柱の意識とセルフエピグノシスのセンターにフォーカスするようにです。クンダリーニは中央の柱にありますが、しかしそのセンターには決して触れるべきではありません。それは現在のパーソナリティーが他の9つのセンター全てを完全に活性化した時、自動的に加えられます。そのときには完全に自己実現した現在のパーソナリティーとなり、他の同胞の人間達のために様々なアークエンジェルのオーダーと共に働くことが可能となります。

　そのような違いがあります。自己実現した現在のパーソナリティーの仕事、ワークはとても有用で役立ちます。なぜでしょうか？なぜなら自己実現した現在のパーソナリティーは主の名前において、他の人間達のために磔にされることができるからです。それが生じるとき、主は磔にされます。それゆえに私たちは主をいつの瞬間においても、諸宇宙のなかで、そして惑星上でも十字架の上に置いているのです。

Q：これら6つのセンターを感じてはいけないのですか？

K：いくらか感覚エーテルを使って、その存在を感じます。しかしそこにフォーカスすることはしません。いいですか、これらのセンターについて特別なワークをすることはしませんが、それらのセンターに気づいているようにします。なぜなら、何であれ提供するものを将来あなた方は達成していくからです。何であれまだ成長していないものは提供しません。

　私たちの目的は成長し、発展したものに気づくことです、また色をも使います。その色とは現在のパーソナリティーが無知のなかにいる時の色とは違います。諸太陽の色は将来の色、現在のパーソナリティーが自己実現したときの色です。

　今のところは、完全には活性化されていないセンターの色は色が混じっています。それは純粋な色ではありません。なぜなら、動き、活動があまりにもゆっくりだからです。動き、活動の結果として多くの色がまじっていますが、非常に速い動きとなった時には、その時の色は純粋な一色となります。私たちはそれを常に使っています。何であれ達成すべきもの、私たちはそれにフォーカスします。それによって前を見ていきます、横を見たり、あるいは多くのメソッドで使用しているように過去を見ることはせずに。

EREVNA SPA94/KE02/02